新潟情報専門学校

学校関係者評価報告書（令和８年度）

令和８年度の学校関係者評価委員会を開催し、自己評価結果及び発表内容をもとに、学校関係者による評価を以下のとおり実施した。

評価実施日：令和８年１０月１６日（金）
学校関係者評価委員：企業委員２名、卒業生委員２名、地域住民委員１名（計５名）

評価コメント：

評価	評価に係る提言・改善等
⑴教育理念・目標 ・教育理念を踏まえ、育成する人材像が明確に定められている。	
⑵学校運営 ・学校運営全般において、適切に取り組んでいる。また、私立学校法の改正にも適切に対応している。	
⑶教育活動 ・各種委員会を設置し、カリキュラムの検討・見直しや、業界ニーズの分析・検討が行われており評価できる。 ・生成 AI を活用する時代においても、基礎教育を重視する姿勢は大変評価できる。	・インターンシップを授業の一環として位置付け、単位認定する仕組みを整えてはどうか。 ・企業としては、生成 AI を適切に活用するためのルールや倫理観を、学生のうちから身につけてほしい。 ・学生の AI リテラシー向上や就職活動に役立てるため、「生成AIパスポート試験」の受験を推奨してはどうか。
⑷学修成果 ・資格取得実績および就職実績において高い成果を上げており、退学者抑制に向けた取り組みも評価できる。 ・卒業生の早期離職の状況や、その後のキャリア形成状況について、把握が十分でない。	・成果物に生成 AI が利用されている場合、本人の理解度や実力を把握しにくいため、評価方法に工夫が必要である。 ・卒業後３年を経過した卒業生および就職先企業を対象に、アンケートを実施してはどうか。
⑸学生支援 ・学生相談や就職支援などの体制が整備されており、経済的支援も含めて、十分な学生支援が行われている。	・企業では自分の考えを相手に伝える力が求められることから、学校独自の学費支援制度(授業料減免)において、学力や資格取得実績だけでなく、プレゼンテーション力を評価する制度を設けてはどうか。
⑹教育環境 ・施設・設備は、教育上の必要性に応じて計画的に整備されている。	

(7)学生の受入れ募集 ・学生募集活動は適正に行われており、特に問題はない。	
(8)財務 ・健全な財務状況が維持されており、特に問題はない。	・18 歳人口の減少や大学進学者の増加による影響が懸念される中、今後も安定した財務基盤を維持していただきたい。
(9)法令等の遵守 ・法令等の遵守に適切に取り組んでおり、特に問題はない。	・企業では情報漏えい防止や法令遵守の意識が不可欠であることから、学生時代からセキュリティや個人情報保護について定期的に学ぶ機会を設けてほしい。
(10)社会貢献・地域貢献 ・幅広く取り組んでおり、大変評価できる。	

以上